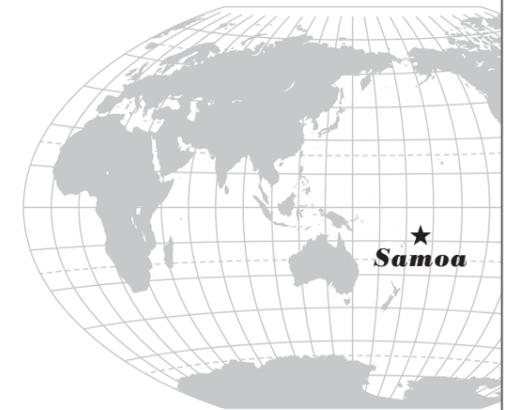


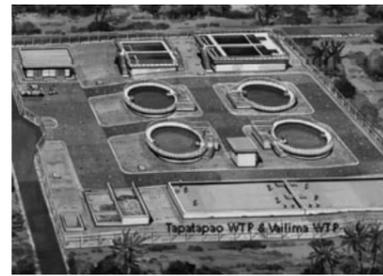
サモア都市水道改善計画



株式会社鴻池組 海外支店 サモア都市水道改善計画 所長

高野英二

Eiji Takano



タパタパオ浄水場完成予想図



上・下/タパタパオ浄水場・排水池

当該プロジェクトの紹介

サモア独立国の首都アピア市をはじめとする多くの地域では、原水の未浄化処理での水供給、乾季における水源水量の減少、降雨時における濁水の発生、高い無収水率、そしてサイクロンなどの災害に対する脆弱性などの諸問題を抱えている。

日本政府の無償資金協力である当プロジェクトは、浄水場、送水ポンプ場、配水池等の上水道システムを新設・改修することで、住民に対し浄化処理された安全で安心な水を提供することを目的としている。

工事例見

当プロジェクトは首都アピア市内三系統の給水区整備を目的とし、そのうち二系統では導水管を含む取水施設・浄水施設の築造および配水管までを新設、一系統では既設浄水施設から水を圧送するためのポンプ施設、配水池および配水管までを新設するものである。また無収水率改善のために、二八〇カ所で配水管から宅地内への給水管引き込みと水道メーター設置も行う。各給水区の工事時期が重なるため資機材、人員を効率よく配置する必要があるため、当社職員のほか、第三国技術者を八名雇用し施工管理に当



ヴァイリマ浄水場

たっている。

また現地で調達できる材料はほぼ全て輸入品のため、取り扱い数量も限られている。そのため使用する資材は日本、台湾、ニュージーランドやオーストラリアなどから輸入しており、輸送工程が全体工程に影響を与えないよう細心の

注意を払って実施している。

国や地域の紹介

サモア独立国は、人口一九万人（二〇一四年世界銀行）、面積二、八〇〇平方キロメートルで、ニュージーランドとハワイの中間に位置している。大小一〇の島からなっており、このうちウポル島とサヴァイイ島で全陸地面積の九六%を占め、国民のほとんどが両島に住んでいる。

農業、沿岸漁業と観光業が経済の中心となっているが、他の太平洋島嶼国と同じく、国土が小さい、人口が少ない、国際市場から地理的に遠いなどの経済的脆弱性を抱えている。

輸出が一・四億ドル、輸入が四・五億ドル（二〇一四年アジア開発銀行）であり、消費財の多くを輸入に依存しているため、慢性的な貿易赤字となっているが、海外居住者の送金による外国からの資金流入の増加が赤字圧縮に貢献している状況である。国内の経済発展の選択肢が限られている中で、持続可能な経済基盤を築き、成長させていくことが重要視されている。

トピックス

当プロジェクトで施工する配管総延長は三六・七キロメートルで工程上重要な工種となっている。特に高密度ポリエチレン管の直管の長さは十一・八メートルあり、軽量ではあるが資材置き場から施工箇所までの運搬にロングボディの大型トラックが必要となるため、必要なときに迅速に現場に管材料を供給できるよう、普通車両（ピックアップトラック）で牽引できる台車を製作し運用している。国内とは異なる特殊条件下でのプロジェクトだが、「チームKONONIKE」として協力会社とともに一丸となって竣工に向けて取り組んでいる。

世界で活躍する日本の建設企業